「子育て環境日本一」きょうとチャレンジ

基本方針	行政、府民、地域、企業などあらゆる主体の総力を結集し、「子育て」の視点から社会を変革する
到達目標 **（数値目標の候補）**	■子育てに喜びや楽しみを感じている親の割合を●%にアップさせる（府民意識調査 2019年項目新設予定） ■「住んでいる地域が、子どもが育つのに良い環境」だと思う人の割合を●%にアップさせる（府民意識調査 2018年：78.9%） ■「子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言」を行った企業数年間●社以上に増加させる（2019年制度創設） ■子育ての悩みを気軽に相談できる人がいる親の割合を●%にアップさせる（府民意識調査 2018年：83%）
主な重点・新規方策	**■「子育て環境スローガン（宣言）」の発信** 京都で活躍する有識者等で構成する「子育て環境日本一Ｔｏｐ会談(仮称)」を設置し、「子育て環境スローガン（宣言）」を発信します。 **■地域子育て充実度見える化システム** 新たに地域の子育て環境の充実度を数値化する指標を構築し、それを通じて自治会等の各地域がコミュニティで考え、各地域で自発的に行動する意識を高めます。 **■子育て環境日本一に向けた「職場づくり行動」運動** 「子育て企業サポートチーム」の企業訪問により、「子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言」の取組を進め、時間単位の年休取得、不妊治療に係る休暇、短時間勤務等の柔軟な制度導入と、男女がともに働きやすい職場環境づくりを進めます。 **■企業の意識改革「ワークチェンジ塾」** 子育てにやさしい職場づくりを進めるため、経営者・男性社員などを対象にした意識改革の合同研修会を開催するとともに、男性社員の育児休業取得促進やワークライフバランスを考慮した人事評価制度の導入を支援します。 **■若者向け「ライフデザインカレッジ」** ＳＮＳ等を活用し、結婚や子育てに関する支援制度等を発信するとともに、若者が、就学、仕事、結婚、子育てなどのトータルの人生設計を早期に考え、多様なライフデザインを自ら選択することができるよう、ワークショップや仕事と子育ての両立体験インターンシップなどの機会を提供します。 **■周産期医療体制の強化** 府立医科大学附属病院においてＮＩＣＵ（新生児集中治療室）を増床するとともに、京都第一赤十字病院、京都大学医学部附属病院に加えて「総合周産期母子医療センター」に指定するなど、周産期医療ネットワークを拡充します。 **■不妊治療総合支援システム** 男性の不妊治療に係る支援の拡充など不妊治療に係る経済的負担の軽減に加え、特定不妊治療に係る通院交通費の負担軽減制度を創設するとともに、企業等における不妊治療休暇制度の導入を支援します。 **■新卒離職「３年の壁・再チャレンジプロジェクト」** 新卒３年以内の離職など早期離職者について、インターンシップの実施や研修会の開催など、ブランクを空けない就業復帰を支援することで「安定就業」を進めます。 **■地域の働く場創出・育成プロジェクト** ▸ ピッチ会やアイデアソンを通じたアクセラレーションプログラムの運営により、世界中から創業をめざす若者が集まる拠点エリアづくりを進めます。 ▸ 地域資源を生かした商品づくりや農家民宿・農家レストランなどの小さな仕事興しをはじめ、伝統産業の商品開発力向上に向けた「NEO KOUGEI」の製造など、地場産業の成長を支援します。 ▸ 子どもが元気に遊び回れる公園や子育て中の方がテレワークできる機能を有した「子育てに優しい企業団地」の整備を促進し、企業立地を進めます。 **■「子育てに優しい職場環境づくりサービス」提供モデル創出支援** 子育てに優しい職場環境づくりを提供するビジネスモデルの創出を支援します。 **■ホップ・ステップ・ジャンプ型就業プロジェクト** 女性のM字カーブを解消するため、子育て期からの仕事復帰を、「在宅ワーク」「共同サテライトオフィス勤務」など段階的に進めて企業への就職につなげる新しいビジネスモデルの創設を支援します。

施策体系図

※ ここでは、府の主な方策に加えて「子育て環境日本一」の京都をめざし、府民・地域・企業等の方々とともに取組を進めたい事項も記載しています。

【子育てにやさしい風土づくり】

■「子育て環境スローガン（宣言）」の発信

■地域子育て充実度見える化システム

■子育て環境日本一に向けた「職場づくり行動」運動

■企業の意識改革「ワークチェンジ塾」

■若者向け「ライフデザインカレッジ」

○京都経済センターのテレビ会議システムによる「子育て支援セミナー」等の開催

○「きょうと婚活応援センター」に府内の婚活情報を集約しＳＮＳで情報提供

【子育てしやすい地域・街づくり】

【医療・保育環境の整備等】
■周産期医療体制の強化
○保育所・放課後児童クラブの整備
○府営住宅の子育て世代向け改修
○「コレクティブハウス」の支援
○児童虐待の未然防止・対応力強化

【子育て世代の経済的負担軽減】
■不妊治療総合支援システム
○保育に係る費用の負担軽減

【地域子育て支援】
○「子育て支援団体」の認証
○「赤ちゃん応援隊」の活動支援

子育て環境日本一

きょうとチャレンジ

【安心して子育てできる雇用環境等の創出】

■新卒離職「３年の壁・再チャレンジプロジェクト」

■地域の働く場創出・育成プロジェクト

■「子育てに優しい職場環境づくりサービス」提供モデル創出支援

■ホップ・ステップ・ジャンプ型就業プロジェクト

○京都ジョブ博の開催等による企業とのマッチングサポート

○奨学金返済支援制度の普及促進

【府民・地域・企業等とともに取組を進めたい事項】

【府民・地域】

●まちなかで子育て世代を「邪魔・迷惑扱い」しない「やさしい社会」づくり

●子育てに自然と手を差し伸べる雰囲気づくり

●子育て中の若い世帯を孤立させない地域づくり

●地域コミュニティ形成による子ども・親の交流促進

●子育て支援を行う団体の活動への参画

●子育ての悩みを気軽に身近で相談できる地域づくり

【企業・経営者】

●女性も男性も育休が取りやすい雰囲気と環境づくり

●経営者・社員の意識改革

●時間休制度の創設や子育てに関する福利厚生の充実

●新卒離職者に再チャレンジの機会として新卒同様に採用

●若い社員が孤立しないよう他社との同期連携など柔軟なグループ形成